

日本の特色③「資源と産業・交通と通信」

資源エネルギー A

 7分

1. 次の問いに答えなさい。

(1) 右の略地図中に▲で示した発電所について述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

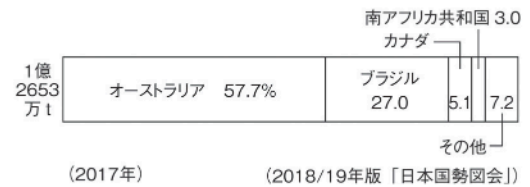


(2018/19年版「日本国勢図会」)

- ア 発電量の調節はしやすいが、温室効果ガスを発生させる。
- イ 効率よく安定した電力を得られるが、安全性や使用済み燃料の最終処分に課題がある。
- ウ 資源にたよらず環境汚染もしないが、発電能力や設備費用などの面で課題がある。
- エ 温室効果ガスを排出しないが、巨大な設備を山間部に建設するため環境に影響をおよぼす。

[1]

(2) 右のグラフは、国内で必要な量のほぼ100%を輸入にたよる鉱産資源の輸入相手国割合を示している。この鉱産資源を次から1つ選び、記号で答えなさい。



(2017年) (2018/19年版「日本国勢図会」)

- ア 石油（原油） イ 石炭 ウ 鉄鉱石 エ ウラン

[2]

(3) 次の文章中の①・②にあてはまる語句を、①は漢字2字、②は漢字4字で答えなさい。
 資源に乏しい日本は、石油（原油）や石炭などの（ ① ）燃料のほとんどを海外からの輸入に依存している。太陽光や地熱などの（ ② ）エネルギーは、温室効果ガスを排出せず国内で生産できることから、エネルギー自給率の改善に貢献するとされている。

①		[3]
②		[4]